

2025年度 須坂のお祭り と 伝統芸能(お神楽・念仏踊り等) 日程一覧

令和7年4月現在

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
4	5日(土)	境沢町	午後2時～	三峯神社 祭典	三峯神社	三峯神社奉賛会	祭事、祈祷	三峰山は、火災除け・盗難除け・魔除けの神としての信仰が厚い。須坂藩では、防火の神として「秋葉山」を各村で祀った。境沢は、街道筋にあったことから盗難除け、魔除けに意を配り、従前からの三峰山を祭ったと思われる。新年度、新入学児童にお守り(墨坂神社)を授けられる。(境沢町誌より引用)
4	5日(土)	九反田町	午前10時	金刀比羅神社 春祭	金刀比羅神社	九反田町区	神事	
4	5日(土) 6日(日)	二睦町	午前10時～ 午後0時	白山神社 春祭り	白山神社		神事	
4	6日(日)	亀倉町	午後1時30分～	金毘羅神社・養蚕大神 春祭り 金毘羅神社・養蚕大神 祈祷	金毘羅神社 養蚕大神	氏子会	神事	金毘羅山は標高727メートルで、山頂に金毘羅神社が鎮座する亀倉地区のシンボルの霊山である。航海の守護神である金毘羅権現は、薬師如来の神力で衆生を守護するともいわれ、隣接する萬龍寺の鬼門除けの役目を果たしている。 中腹には明治35年雀崎から上げられた養蚕大神が祭られている。
4	6日(日)	下八町	午後1時30分	高井八守神社祈年祭	高井八守神社	高井八守神社氏子会	祭事	
4	6日(日)	西町	午後4時	春祭り	田中宮、西町公会堂	西町区	祭事のみ	享保以後(1750年頃)田の神として祭られ、地名もここからきていると推察される。代々西町区で、春祭り(4月)、秋祭り(10月)として祭事を行っている。 参照：地域づくり推進委員会「ふるさと歴史マップ」(平成17年12月発行)
4	6日(日)	沼目町	午前9時	薬師堂春祭り	沼目薬師堂	薬師堂護拝会	法要、法話、甘茶	
4	12日(土)	相之島町	午前10時	三社祭、蚕影山神社祭	三社(戸隠社、大日堂、金毘羅社)、蚕影山神社	氏子総代	祭事	戸隠(九頭竜権現)、大日堂(伊勢宮)、金比羅(大国主)の三社を河の反乱を防ぐため、治水の神として祀られている。蚕影山神社は明治27年9月養蚕発祥の地と伝わる常陸国筑波郡田井村の子飼山に鎮座する蚕影山神社の出張所として勧請され、農作神として信心されている。現在商売繁盛の神稲荷さんも合祀されている。
4	12日(土)	相之島町	午後2時	祈年祭 河東相鳥神社祭	河東相鳥神社	氏子総代	祭事 神楽(獅子舞)の奉納 (相之島神楽保存会)	祈年祭は、稲の種をまき田を耕す季節に氏子・崇敬者の五穀豊穰・繁栄を祈る祭り。
4	12日(土)	小山町	午後2時	秋葉社・養蚕社春祭り	秋葉社・養蚕社	小山町	祭事	
4	12日(土)	新田町	午後3時～	神明社 春季例祭	神明社	区	祭事・儀式	
4	13日(日)	屋部町	午前9時	准胝観世音祭	准胝観世音広場	屋部町文化部	仏事、獅子舞の奉納、子供神楽奉納 (屋部町神楽保存会)	子育ての観音様として信仰が厚い。知恵をつけ、病を直し、災難を防ぐ、ご利益がある。
4	13日(日)	穀町	午前11時	稲荷社祭	稲荷社 公会堂		神事	例年第2日曜日

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
4	14日(月) (毎年4月14日)	大谷町 高橋町 本郷町	午後2時	健御名方神社 祈念祭	健御名方神社	各町氏子総代	祭事(五穀豊穡)	祈年祭は、毎年春の初めにあたりその年の五穀豊穡・国民の繁栄を祈る祭事です。本来は、毎年2月4日(陰暦)を祭日とし、その年の五穀豊穡祈願をしていました。 祈年祭は前日(節分)に厄払いをし、本当の意味での大祓いをした後、清らかな中で神様に新しい年の平安・五穀豊穡など公的祈願をする儀式です。
4	14日(月)	高畑町	午前9時30分～11時	高畑神社 春の祭典	高畑神社	高畑区	祭事(区長・氏子・役員のみ参列)	
4	16日(水) 17日(木) (日にちは固定)	馬場町	午後1時 午後2時	六角堂 春例大祭(六角堂春まつり)	馬場町六角堂 馬場町公会堂	馬場町区 公民分館 六角堂奉賛会	・祭事 ・催物(子どもの作品、灯明祈り、飲食物、御守販売、趣味の作品展)	現在の本堂(六角度)は、明治36年旧須坂町の有力者が世話人となり、再建されました。ご本尊は、聖徳太子伝説のある京都・頂法寺六角堂のご本尊「如意輪観音菩薩」の分身としてお迎えされました。これより遥か昔、嘉永6年(1853年)旧六角堂取り壊しの際、発見されたのが八幡長者の守護神「金銅仏」です。以来毎年4月と10月の16日17日に本堂に安置され、浄念寺住職と六角堂住職により法要が執り行われ、今日に至っています。
4	18日(金)	八幡町	午前10時	墨坂神社 卯の日祭り	墨坂神社他	八幡町区	虎御前、養蚕社、若宮社、山の神の祭事	町の春祭り
4	19日(土)	八重森町	午後7時	八重森神社改修御神体仮遷座祭	八重森神社	区・総代	祭事	
4	19日(土)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午前10時	墨坂神社 祈年祭	墨坂神社	墨坂神社総代会	神事	
4	19日(土) 20日(日)	相森町	午後5時～午後9時 午前9時～午後6時	相杜神社 春祭り	相杜神社、蚕神様、水神様	相森町区 相杜神社氏子総代会	神楽保存会町内巡行(獅子舞奉納) 子ども神輿町内巡行(育成会)	相森神社は、1656年に相森新田が開村されたときに建立されたと伝わる神社。 祭りについての起源は不明
4	20日(日)	大谷町	午前8時	延命地藏尊祭事	大谷町墓地	大谷町祭典部	祭事	
4	20日(日)	大谷町	午前10時	春祭り	大谷町内	神楽保存会	祭事・悪魔祓い	
4	20日(日)	野辺町	午前10時	祈年祭(春祭)	梶原豊守神社	氏子会	祭事	
4	20日(日)	大谷町	午後1時30分	山の神 春祭り	山の神神社	大谷町祭典部 神楽保存会	蚕神を祀る祭事、神楽奉納及び子供神輿奉納	
4	20日(日)	村石町	午後1時30分	春季大祭	邑守神社	区(氏子総代)	祭事	
4	20日(日)	豊丘上町	午後2時	秋葉山祭礼		2組間原組	神官による祭礼	
4	23日(水)	八幡町	午後5時	庚申・地藏尊 春祭り	庚申堂	八幡町庚申奉賛会	祭事	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
4	23日(水)	上中町	午後2時	法然堂のお祭り	法然堂(上中町公会堂)	区	150年前から続いた「孝子善之丞の掛け軸」を公開し絵解きを行う	文久元年(1861)に、当時の上中町有志から法然堂に寄進されたもので、爾来、法然堂のお祭り(毎年4月23日)に堂内に飾り、地震・極楽の絵柄から、子供たちに対する道徳教育の一助となってきた。 平成24年には、長野郷土史研究所小林会長ご夫婦作成の「孝子善之丞感得御絵伝：絵解き台本」により、毎年絵解きを行っている。
4	24日(木)	本郷町		秋葉宮 春季大祭	蓮生寺秋葉宮		祭事	
4	26日(土) (日は固定)	太子町	午後6時30分～	秋葉社 春の例祭	太子町秋葉社	太子町区	祭事	江戸時代須坂藩4代藩主直佑公のご帰依によって、本郷の蓮生寺に勧請され、本郷の秋葉宮より、31の村々に勧請されたうちの一つで火防の神である。太子堂も3回の火災に遭い、4回立て直しをされたという。現在、春と秋の2回の例祭を行い区役員を中心として祈願を行っている。
4	26日(土)	新町	午後6時～	不動尊 春の大祭	新町不動尊		護摩法要、祭事 *新町区祭典部	
4	27日(日)	新町	午前9時～	秋葉神社 春の大祭	新町秋葉神社		護摩法要、祭事 *新町区祭典部	
4	27日(日)	村山町	午前10時	日野諏訪神社 祈年祭(春祭り)	日野諏訪神社他	氏子会	九頭竜権現社にて「梅川」「三番叟」「悪魔祓い」の奉納 *村山神楽保存会	
4	27日(日) 28日(月)	高梨町		高梨神社 春季祈念祭	高梨神社	神社氏子総代	吹き流し、神事(関係者のみ)	
4	30日(水)	高畑町 南小河原町 小河原町 新田町	午前9時30分～ 11時	小河原神社 祈年祭(春祭り)	小河原神社	小河原郷中(4町合同)	祭事(4町の区長・氏子総代のみ参列)	
4	未定	上町	午前10時	秋葉神社春季例祭	寿仙院内秋葉神社		祭事	
4	未定	本郷町	午後3時	山の神・忠霊殿・養蚕神社・大塚古墳・庚申堂法要	町内	日滝史蹟保存会		山の神：日滝から水中へ通じる昔の幹線道路の傍らの高台に設置 忠霊殿：明治以降戦争で亡くなった英霊(20余名)を祀る。昭和28年竣工。 養蚕神社：大正9年に建立。満龍寺の薬師堂が建て替えられたときの古材を活用。 大塚古墳【須坂市指定史跡】：古墳時代後期の築造。軽15～16m・標高5m。南側入口から道3mで玄室(幅2m、長さ5m) 庚申堂：暦年間に建てられた石造り家型の庚申と元禄年間に建てられた青面金剛像がある。
5	1日(木)	塩野町	午後2時	子ども神輿	町内	育成会	子供神輿町内巡行	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
5	1日(木)	塩野町	午後7時30分	上平神社 春の大祭	上平神社	塩野区(祭典委員長は区長)	神楽、和藤内獅子等の奉納 * 塩野町土曜会(大正時代より、1日に実施。)	幕末嘉永2年にはすでにあつたと言われ、旅役者から学んだとか言われている。(確証はない)
5	2日(金)	境沢町	午後4時	春の地蔵尊祭り	地蔵尊	若葉会	読経	かつては真行寺が地蔵祭を行ってきたが、戦後の昭和29年には、青年会が寄付を仰ぎながら手作りで催してきた。春祭りで農繁期を迎える中、先祖や早死にした子女の供養をすると共に、村人の農休みであり、娯楽であつた。今は、信仰の自由もあるので、古くからの民俗的祭行事として継承され、地域の絆づくりになっている。 春と秋に執り行われる。(境沢町誌より引用)
5	2日(金)	豊丘町	午後6時	灰野神社 春季例祭	灰野神社	下灰野組	神楽奉納 (村民の慰安の歌舞・余興を行い農繁期に向けた安全と豊穰を祈願する)	
5	3日(土)	豊丘上町		諏訪神社 春の例祭	諏訪神社	諏訪神社氏子会	祭事 神楽を舞う人が不足しているので、後継者が揃うまでは開示しない。(区長談)	
5	3日(土)	豊丘町	午前10時	灰野神社 春季例祭	灰野神社	下灰野組	祭事(五穀豊穰祈願)	
5	3日(土)	下八町	午後2時	八町薬師庵 春の大祭	八町薬師庵	八町薬師庵護持会	祭事、獅子舞、神楽の奉納	
5	5日(月/祝)	亀倉町	午前10時～	山の神 春祭り	山の神社	氏子会	神事	山の神の延起は12であり亀倉の山道を行くと「12」と呼ばれている地籍があることから初めはこの辺りに亀倉神社の基があり集落が平地に移るに従って現在地に移転したと思われる。 なお、亀倉神社の奥社で、四軒奥の林道、米子不動線沿いに祀られている。
5	5日(月/祝)	上八町	午後1時	太郎山三社祭	太郎山神社、 蚊里田八幡神社、 稲荷神社	上八町区	太郎山神社：鳥居前太神楽奉納、注連切り(剣の舞) 太郎山神社・蚊里田八幡神社：祭事、太神楽奉納 稲荷社：祭事、笹・団子配布、赤熊方による出店	
5	5日(月/祝)	亀倉町	午後2時～	秋葉社 春祭り・宗五郎霊法要	亀倉神社境内	氏子会	神事	佐倉藩領の苛政に苦しむ農民の窮状を伝えるべく直訴、捕えられて家族もろとも死罪となった義民佐倉宗吾を祭った。秋葉権現(あきはごんげん)は秋葉山の山岳信仰と修験道が融合した神仏習合の神である。
5	5日(月/祝)	横町	午後5時半	春の地蔵尊祭り	横町公会堂	横町区	祭事(浄念寺住職による)、懇親会	往時、料亭能登忠前あたりに誓願寺(浄念寺)あり。須坂駅より高山方面に道路建設のため、移転する。寺内にあつた2体の石仏は銀座通り近くの借地に遷座された。平成元年10月新たに改築された横町公会堂の現在の場所に遷座され、開眼供養が行われ、春と秋に子育て祈願、交通安全祈願をお祈りし、区民の信仰を集めている。
5	4日(日/祝) 5日(月/祝)	東横町 南横町 北横町		延命地蔵尊春季大祭	延命地蔵尊	東横町(当番)延命地蔵尊世話人会	僧侶読経、獅子舞の奉納、参詣者への供物進呈等 * 延命神楽保存会 今年度コロナの為中止	延命地蔵尊は、昔は高井郡宗石というところの賛願寺に祀られ、百々川の洪水で寺が流されても流失を免れたと伝えられている。その後、江戸時代の元文4年(1739年)に台座が造られ、明治26年(1893年)には、牧新七氏が人家に近い現在地に遷座した。以来、地元の人々は、毎年春秋には大祭を催し、今日まで信仰をつないでいる。 尊像には延命地蔵と刻まれ、「延命」と「子育て(出産)」の守護菩薩として崇められている。〔出典：東横町区誌〕

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
5	10日(土)	常盤町	午後6時	稲荷神社 春季例祭	稲荷神社及び町内	常盤町稲荷神社奉賛会	獅子舞の奉納、町内巡行 * 常盤町神楽保存会	
5	15日(木)	仁礼町		大谷不動お山登り祭	大谷不動奥の院	三カ村協議委員会	祭事 里堂から奥の院へ	
7	6日(日)	田の神町	午前9時	ほたる祭りにおける子供みこし	町内	育成会	子ども神輿町内巡行	
7	13日(日)	穀町		穀町弥栄社祭	穀町弥栄社(公会堂)		神事、こども神輿巡行	例年 第2日曜日
7	19日(土)	米子町	午後5時	米子神社 夏の御祭礼	米子神社	米子神社氏子総代会	午後5時水神さん(白髭神社)獅子舞奉納 午後5時30分神楽巡行、笠鉾巡行に随行 午後6時15分米子神社(神楽の奉納)	
7	19日(土) 20日(日)	仁礼町	午後6時 午後1時	高仁神社 御祭礼	高仁神社、仙仁公会堂、栃倉公会堂	仁礼町区 仁礼郷土芸術保存会 氏子総代会	神楽(上の獅子、下の獅子、面神楽の奉納)、注連切り(一ノ鳥居)、道中囃子 * 仁礼郷土芸術保存の会、仁礼町少年神楽の会	250年前より続いている。
7	20日(日)	米子町	午前9時	米子神社 夏の御祭礼	米子神社		役員宅、悠生寮(新築宅がある場合)獅子舞による悪魔祓い	
7	20日(日)頃	新町		子ども神輿	新町公会堂、町内		展示のみ * 新町育成部	
7	21日(月/祝) 毎年7月21日	上中町、春木町、新町、立町、太子町、東横町、北横町、南横町、馬場町、上町、穀町、本上町、中町、横町	午前8時	須坂祇園祭(墨坂神社弥栄社祭)	墨坂神社芝宮境内	芝宮墨坂神社	「天王おろし」神楽巡行(笠鉾巡行に随行) * 延命神楽保存会、常盤町神楽保存会 【長野県無形民俗文化財】	京都で盛んであった祇園祭を大岩郷須田氏が武運長久を祈り、疫病を治すとされる牛頭天王を勧請し、京都にならって上社、下社を本郷地区に造営したものを江戸時代神輿を日滝から担ぎ出し、須坂芝宮へ弥栄社として祀ったものである。笠鉾と山車があるが、山車は破損が大きく、現在笠鉾会館に保存され、5町の山車がある。毎年7月21日に天王下ろし、25日に天王上げが行われている。(立町記載)
7	25日(金) 毎年7月25日	上中町、春木町、新町、立町、太子町、東横町、北横	午後7時30分	須坂祇園祭(墨坂神社弥栄社祭)	墨坂神社芝宮境内	芝宮墨坂神社	「天王上げ」神楽巡行(灯籠行列に随行) * 常盤町神楽保存会 【長野県無形民俗文化財】	京都で盛んであった祇園祭を大岩郷須田氏が武運長久を祈り、疫病を治すとされる牛頭天王を勧請し、京都にならって上社、下社を本郷地区に造営したものを江戸時代神輿を日滝から担ぎ出し、須坂芝宮へ弥栄社として祀ったものである。笠鉾と山車があるが、山車は破損が大きく、現在笠鉾会館に保存され、5町の山車がある。毎年7月21日に天王下ろし、25日に天王上げが行われている。(立町記載)
7	25日(金)	塩川町		塩川町祇園祭	熊野神社		神社本尊の御開帳	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
7	27日(日)	福島町	午前8時	天王下ろし 発興遷霊祭	福島天神社	氏子総代	祭事	
7	27日(日) 28日(月)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午後7時 午前10時	28日：墨坂神社風祭 29日：夏越大祓式	墨坂神社	墨坂神社総代会	神事、獅子舞奉納	
7	日程未定	二睦町	午前8時30分～ 午後0時30分	夏祭り子ども神輿	白山神社から町内		神輿町内巡行	
7	未定	太子町		子ども神輿	太子町区内	太子町育成会 小中PTA	子ども神輿町内巡行 *太子町育成会	太子堂を形どった茅葺き屋根を擬宝珠(ギボシ)の神輿を地元の中村大工さんが作成し、数年来子供たちが担いで来たが、大変古くなったので、寄付によって昨年新しい擬宝珠付の子供神輿を新調した(H30. 10. 8)(太子町区長)
7	未定	幸高町	未定	幸高町子ども神輿	越智神社、町内	幸高町育成会	子ども神輿越智神社から町内巡行 * 子供神輿の会	
8	2日(土)	福島町	午後6時	夏御祭礼	福島天神社	氏子総代	祭事	
8	2日(土) 3日(日)	八幡町	午後6時 午後1時	第35回八幡祭り	アメリカン ドラッグ墨 坂店駐車場、区内	八幡町区・八幡 商工振興会・八 幡みこし愛好会 の三団体の共催	演芸、歌謡ショー、出店多数、神輿区内巡行(八幡みこし愛好会)	昭和62年第1回開催。
8	3日(日)	福島町	午前8時	天王下ろし 行宮発興祭	福島天神社	氏子総代	祭事	
8	13日(水)	塩野町	午後7時	納涼盆踊り大会	塩野作業所	公民分館	盆踊り、花火大会	
8	13日(水)	南原町		納涼盆踊り大会	下大門広場	南原町文化部	仮装大会等を行う	
8	13日(水)	坂田町		お盆の法要	天徳寺	天徳寺管理運営 委員会		
8	14日(木)	豊丘町	午後1時	灰野神社 風祭	灰野神社	下灰野組	祭事(五穀豊穰祈願)	
8	14日(木)	豊丘町	午後3時	灰野神社 例祭	灰野神社	下灰野組	祭事、神楽の奉納	
8	14日(木)	村山町	午後7時	村山町納涼夏祭り大会	日野諏訪神社境内	公民分館	スイカ割等	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
8	14日(木) (毎年8月14日)	高橋町	夕方	盆踊り	高橋町公会堂	公民分館	盆踊り	
8	14日(木)	本郷町		納涼夏祭り・盆踊り大会	本郷町研修センター	分館		
8	14日(木)	野辺町		盆念仏(精霊祭)	野辺町公会堂	野辺来迎念仏講	念仏和讃、立念仏、獅子念仏を厳修 * 野辺来迎念仏講 【長野県指定無形文化財】野辺の来迎念仏(念仏踊り)	
8	14日(木)	大谷町		盆踊り	大谷町研修センター	大谷町公民分館	盆踊り	
8	14日(木)、 15日(金)	北旭ヶ丘町	午後	盆踊り	北旭ヶ丘町公会堂	北旭ヶ丘町自治会		
8	中旬	旭ヶ丘町		盆踊り	児童公園	旭ヶ丘区	盆踊り、出店等	
8	26日(火) 毎年 8月26日	上中町、春木町、新町、立町、太子町、東横町、北横町、南横町、馬場町、上町、穀町、本上町、	午後7時30分	御射山祭	奥田神社、墨坂神社芝宮	芝宮墨坂神社	祭事 各町の灯籠が、奥田神社より芝宮神社まで練り歩く	出雲の国の須佐之男命(綾鳴尊)が近畿地方に勢力を拡大し、倭国の支配権を譲るように迫ってきました。出雲の国の建御在方命がこれに挑んで敗れ、諏訪に逃れたのです。それが諏訪社として祀られ、郷土を開発した神として御射山祭を行っています。 墨坂神社芝宮を出発し、奥田神社を経由してまた墨坂神社(芝宮)に戻ってくるのです。(太子町記載)
8	31日(日)	亀倉町	午後1時～	金毘羅神社・養蚕大神 秋祭り	金毘羅神社		神事	金毘羅山は標高727メートルで、山頂に金毘羅神社が鎮座する亀倉地区のシンボルの霊山である。航海の守護神である金毘羅権現は、薬師如来の神力で衆生を守護するともいわれ、隣接する萬龍寺の鬼門除けの役目を果たしている。 中腹には明治35年雀崎から上げられた養蚕大神が祭られている。
8	31日(日)	豊丘町	午後7時	灰野神社風除け祭り	灰野神社	下灰野組	二百十日の風害の被害を逃れるための、風除けの祭事	
8	未定	望岳台	午後4時	望岳台区夏祭り盆踊り大会	望岳台公会堂前庭	分館・区	区民全員参加事業として毎年行っている * 主催は分館、区は協力体制を取っている	
9	13日(土)	相之島町	午前10時30分	秋の例大祭 河東相鳥神社祭	河東相鳥神社	氏子総代	祭事 神楽(獅子舞)の奉納 (相之島神楽保存会)	河東相鳥神社の一番大切な例祭。当たりまえの日々を神様に感謝しおもてなしを行う祭り。
9	13日(土)	立町		芝宮例祭	墨坂神社芝宮		親灯籠献灯 * 氏子総代	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
9	14日(日)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午後8時	御祭始前夜祭	墨坂神社	墨坂神社総代会	祭事	
9	14日(日)	新田町		神明社 秋季例祭	神明社	区	祭事・儀式	
9	14日(日) 例年第2日曜日	穀町		秋葉社祭	穀町秋葉社(公会堂)			
9	14日(日) 15日(月/祝)	塩川町		熊野神社 秋季例大祭	熊野神社 塩川町公会堂			
9	18日(木)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午前10時	境内社祭り	墨坂神社	墨坂神社総代会		
9	20日(土)	村石町	午後6時30分～ 午後9時	秋季大祭 宵祭り	邑守神社	区(氏子総代)	祭事	
9	20日(土)	八重森町		本殿遷座祭	八重森神社	区・総代	祭事	
9	20日(土)	野辺町		秋祭り	梶原豊守神社	氏子会	前夜祭	
9	21日(日)	村石町	午後1時	秋季大祭	邑守神社	区(氏子総代)	祭事	
9	21日(日)	野辺町	午後4時	秋祭り	梶原豊守神社	氏子会	祭事	
9	23日(火/祝)	高畑町 南小河原町 小河原町 新田町	午前9時30分～ 11時	小河原神社 例大祭 (秋の大祭)	小河原神社	小河原郷中 (4町合同)	祭事(4町の区長・氏子総代・当番区顧問・代理・役員参列)	
9	23日(火)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午後7時	例大祭前夜祭	墨坂神社	墨坂神社総代会	6町による灯籠奉納	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
9	24日(水)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午前10時	例大祭	墨坂神社	墨坂神社総代会	獅子神楽奉納(屋部町神楽保存会) 神輿奉納(八幡みこし愛好会) 祭事	
9	24日(水)	福島町	午後6時	新嘗祭	福島天神社	氏子総代	祭事	
9	24日(水)	本郷町		秋葉宮 秋季大祭	蓮生寺秋葉宮		祭事	
9	25日(木)	野辺町		秋彼岸念仏	野辺町公会堂	野辺来迎念仏講	念仏和讃、立念仏、獅子念仏を厳修 * 野辺来迎念仏講 【長野県指定無形文化財】野辺の来迎念仏(念仏踊り)	
9	26日(金)	太子町	午後6時30分～	秋葉社 秋の例祭	太子町秋葉社	太子町区	祭事	
9	27日(土)	亀倉町	午後4時30分～	亀倉神社 秋季大祭前夜祭	亀倉神社		奉納獅子舞、しめ切り、道中囃子、子ども神楽 * 亀倉町親和会 獅子舞、子供神輿	祭神は山の神である。山の神様は800万の神の中で最も根源的な神である。山の神が村鎮守として祀られているのは近在でも珍しい。昔の亀倉の住民が山の恩恵を受けることが大きかったことを示すものである。
9	27日(土) 28日(日)	屋部町	午後6時 午後1時	前夜祭 秋葉社祭		屋部町文化部	祭事、町内灯籠行列、獅子舞奉納、神楽巡行 * 屋部町神楽保存会	祭神、火伏せの神、秋葉権現ともいわれる。江戸時代に発生した火災から、祈るようになったと伝えられる。
9	27日(土) 28日(日)	幸高町	午後4時30分 午前9時	越智神社 秋の例大祭	越智神社	氏子総代	祭事、神事、獅子舞 * 幸高神楽保存会(幸神会)	
9	28日(日)	亀倉町	午後12時～	亀倉神社 秋季大祭本祭	亀倉神社		奉納獅子舞、しめ切り、道中囃子、子ども神楽 * 亀倉町親和会 獅子舞、子供神輿	祭神は山の神である。山の神様は800万の神の中で最も根源的な神である。山の神が村鎮守として祀られているのは近在でも珍しい。昔の亀倉の住民が山の恩恵を受けることが大きかったことを示すものである。
9	29日(月)	豊丘町	午前10時	灰野神社 秋季例祭	灰野神社	下灰野組	祭事(五穀豊穰感謝)	
9	29日(月)	豊丘上町		秋祭り	諏訪神社	区、総代		
9	未定	小山町		小山町子ども神輿	町内		子ども神輿町内巡行	
9	9月下旬 10月上旬	旭ヶ丘町		旭ヶ丘まつり	公会堂辺	旭ヶ丘区	区主催の祭り 神輿、出店等	
9	未定(9～10月)	北旭ヶ丘町	未定	子ども神輿	北旭ヶ丘町内	北旭ヶ丘町育成会	町内巡行	
10	2日(木)	境沢町	午後4時	秋の地蔵尊祭り	地蔵尊		読経	
10	4日(土)	常盤町	午後5時	稲荷神社 秋季例祭	稲荷神社及び町内	常盤町稲荷神社奉賛会	獅子舞の奉納、町内巡行 * 常盤町神楽保存会	
10	4日(土) 5日(日)	大谷町 高橋町 本郷町	午後6時 午後2時	4日：健御名方神社前夜祭 5日：健御名方神社例大祭	健御名方神社	各町祭典部 各町氏子総代	昼 各町 神輿奉納 前夜祭奉納：獅子舞、太神楽、おかめ神主、舞踊、詩舞、餅つき、高橋八木節 他 祭事	例大祭とは、その神社にとって一番重要な祭りである例祭の総称です。 例祭は神社本庁の定める祭祀規定により「大祭」に分類されることから、一般的に例大祭と呼ばれますが、正しくは、大祭式例祭といいます。 例大祭は、年一回その神社の由緒ある日を定め、御神得に感謝する日、一年に一度の一番重要なお祭りです。神々に感謝する意味で神座を設けて神々をお呼びし、酒や山海の珍味を供え、歌や踊りを奉納し、ご加護を祈願するお祭りです。

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
10	4日(土) または 11日(土)	立町		秋祭り・呑龍社祭	立町公会堂、呑龍社		祭事、御焼香	ご本尊は呑龍上人。江戸初期の浄土宗の高僧。徳川家康の信仰厚く、幕府の祖、新田義重公を祀る大光院(群馬県太田市)を開基。 上州一帯に大不況が続き多くの捨て子を養育したので、子育て呑龍様と慕われた。上人没後は大光院隣に上人を祀る開山堂が創建され、現在は本山よりも「太田の呑龍さん」として全国からの参拝客で賑わっている。 立町呑龍社は、昭和3年上人の徳を慕う区内外の発起人にて、本社から御分霊された由緒あるお社である。
10	5日(日)	大谷町	午後	秋祭り	大谷町内	大谷町神楽保存会	悪魔払い	
10	5日(日)	西町	午後4時	秋祭り	田中宮、西町公会堂	西町区	祭事のみ	享保以後(1750年頃)田の神として祭られ、地名もここからきていると推察される。代々西町区で、春祭り(4月)、秋祭り(10月)として祭事を行っている。 参照：地域づくり推進委員会「ふるさと歴史マップ」(平成17年12月発行)
10	5日(日)	横町	午後5時半	秋の地藏尊祭り	横町公会堂	横町区	祭事(浄念寺住職による)、懇親会	
10	8日(水)	八幡町	午後6時	若宮社祭	墨坂神社内若宮社	八幡町区	祭事	町の秋祭り
10	11日(土)	春木町		春木町 秋葉神社 例祭 子ども神輿	秋葉神社町内	区祭典部育成会	子ども神輿町内巡行、神輿と樽神輿御神札、供物等参詣者に贈呈 その他内容は検討中	秋葉さんは火伏せの神として多くの人たちから信仰を集めている。 春木町の秋葉社は、もともと浄念寺大門の参道にあり、「秋葉山」と刻した石塔だけだったが、昭和11年10月に東糺屋小田切家の屋敷神「稲荷大明神」の社殿を譲り受け、元佐藤輪店さんの隣に建てた。現在地への移転は昭和27年、相森中学校道路開通時。
10	11日(土) 12日(日)	上八町	午後1時	霧原大元神社 秋祭り晩祭 御柱祭・例大祭	秋葉社、区長宅、 区長宅から霧原大元神社 旧公会堂から神社	上八町区	11日：太神楽奉納、悪魔祓い(剣の舞)獅子舞、神楽、赤熊の奉納 【須坂市指定無形民俗文化財】上八町の赤熊(獅子舞) 12日：祭事	
10	11日(土) 12日(日)	九反田町	午後4時 午前10時	金刀比羅神社 秋祭	金刀比羅神社	九反田町区	奉納獅子舞 * 九反田神楽保存会	
10	11日(土) 12日(日)	下八町	午後5時 午後1時30分	高井八守神社前夜祭 高井八守神社例大祭	高井八守神社	高井八守神社氏子会	獅子舞、神楽・おかめ神主の奉納 * 下八町太々神楽保存会 【須坂市指定無形民俗文化財】下八町太々神楽	
10	11日(土) 12日(日)	米持町	午後6時 午後1時	米持神社 秋祭り	米持神社	米持神社氏子総代	11日：神事、神楽(獅子舞)の奉納 * 米持神楽保存会 12日：神輿町内巡行 * 米持子ども神輿会	
10	12日(日)	沼目町	午後1時	子供神輿	町内	育成会	町内巡行	
10	12日(日)	沼目町	午後6時	神楽奉納	飯綱神社他	区・氏子会	獅子舞	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
10	12日(日) 13日(月/ 祝)	高梨町	午後6時 午後2時	高梨神社 秋の例大祭	高梨神社	神社氏子総代	神楽奉納、獅子舞、獅子狂言「久寿の葉」「清姫 日高川道行」他全9種目 神事、獅子舞 * 高梨太々神楽保存会 【須坂市指定無形民俗文化財】高梨の牛獅子(獅子舞)	獅子舞は、江戸時代から伝わる伝統芸能。
10	13日(月)	沼目町	午前9時	薬師堂秋祭り	沼目薬師堂	薬師堂護拝会	法要・法話	
10	13日(月)	沼目町	午後1時	神社例大祭	飯綱神社	氏子会	祭事	
10	13日(月/ 祝)	高梨町	午前9時	高梨町子ども神輿	町内	高梨町育成会	こども神輿町内巡行	
10	13日(月/ 祝)	相森町	午後1時～	秋の地蔵尊祭り	相森町公民 分館 居ずか地蔵	相森町区	読経*老盛会	
10	13日(月/ 祝)	八重森町	午後6時	八重森神社秋祭り(例 大祭)	八重森神社	区及び氏子総代	午後7時より神楽奉納	
10	16日(木) 17日(金) (日にちは 固定)	馬場町	午後1時 午後2時	六角堂 秋例大祭	馬場町六角 堂 馬場町公会 堂	馬場町区 公民分館 六角堂奉賛会	16日：夕方より区民参加の芸能大会及びくじ引き 大会 17日：午後2時より祭事	現在の本堂(六角度)は、明治36年旧須坂町の有力者が世話人となり、再建されました。ご本尊は、聖徳太子伝説のある京都・頂法寺六角堂のご本尊「如意輪観音菩薩」の分身としてお迎えされました。これより遥か昔、嘉永6年(1853年)旧六角堂取り壊しの際、発見されたのが八幡長者の守護神「金銅仏」です。以来毎年4月と10月の16日17日に本堂に安置され、浄念寺住職と六角堂住職により法要が執り行われ、今日に至っています。
10	18日(土) 19日(日)	相森町	午後5時～午後9 時 午前9時～午後6 時	相杜神社 秋祭り	相杜神社、 蚕神様、水 神様	相森町区 相杜神社氏子総 代会	神楽保存会町内巡行(獅子舞奉納) 子ども神輿町内巡行(育成会)	相森神社は、1656年に相森新田が開村されたときに建立されたと伝わる神社。 祭りについての起源は不明
10	18日(土) 19日(日)	中島町	午後7時 午後3時30分	秋祭り 宵宮・大祭	中島諏訪神 社、公会 堂、町内	総代会	18日：宵宮、祭事、神楽、獅子舞、三番叟の奉納 * 中島神楽保存会(瓢会) 19日：大祭、祭事、神楽、獅子舞、町内巡行、悪魔祓い * 中島神楽保存会(瓢会)	
10	19日(日)	大谷町	午後	権現社、天狗岩祭事	権現社、天 狗岩	大谷町祭典部	祭事	
10	20日(月)	坂田町		坂田山天徳寺筆塚講	坂田山天徳 寺筆塚 坂田山天徳 寺本堂	天徳寺管理運営 委員会	住職による祭事 直会	明治40年天徳寺十七世住職田幸正粲が寺子屋の師匠として地域住民の子弟の教育にあたった遺徳を偲んで筆子中が建立したもの。高さ6尺、自然石で碑文は「筆」と一文字大書。お施餓鬼法要も行われる。
10	23日(木)	八幡町	午後5時	庚申・地蔵尊 秋祭 り	庚申堂	八幡町庚申奉賛 会	祭事	
10	25日(土)頃	新町		子ども神輿	新町公会堂 ～町内		子供神輿町内巡行 *育成部	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
10	26日(日)	五閑町	午前8時～12時	五閑神社 秋祭り	五閑神社	氏子総代会・育成会	道中太鼓(子供) 天明五閑太鼓の奉納、子供神輿	
10	26日(日)	豊丘町	午前9時	子ども神輿	下灰野公会堂	豊丘町区	子ども神輿町内巡行	
10	26日(日)	亀倉町	午前10時～	新穀感謝祭	亀倉神社		祈祷 子供神楽	祭神は山の神である。山の神様は800万の神の中で最も根源的な神である。山の神が村鎮守として祀られているのは近在でも珍しい。昔の亀倉の住民が山の恩恵を受けることが大きかったことを示すものである。
10	未定	明德町	午前 9 時	子供神輿	町内	夏祭り実行委員会	町内巡行	平成 2 9 年より開始。
10	日程未定	二睦町		白山神社 秋祭り	白山神社		神事	
10	未定	村山町	午前10時	村山町子ども神輿	村山町内	育成会	子ども神輿町内巡行	
10	未定	上町		秋葉神社秋季例祭	寿仙院内 秋葉神社		祭事	
11	1日(土)	境沢町	午前9時	境沢町区民文化祭・子ども神輿	境沢町公会堂、町内		町クラブ活動発表、顕彰者表彰、農産物展示販売、子ども神輿町内巡行	
11	2日(日)	村石町	午後1時30分	感謝祭	邑守神社	区(氏子総代)	祭事	
11	9日(日)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午前10時	墨坂神社七五三祭り	墨坂神社	墨坂神社総代会	神事	
11	15日(土)	相之島町	午前10時	新嘗祭	河東相馬神社	氏子総代	祭事	秋の収穫感謝祭であり、農作物全ての豊作、商業・工業全ての産業の繁栄を神に感謝する祭り。
11	15日(土)	相之島町	午前10時	大祓い	相之島公会堂	氏子総代	祭事	年のけがれを落とす行事で、形代に罪・けがれを移し、心身ともに清める祭り。
11	15日(土)	九反田町	午前11時	金刀比羅神社 感謝祭	金刀比羅神社	九反田町区	神事	
11	16日(日)	福島町	午後1時30分	秋葉祭(新嘗祭)	福島天神社	氏子総代	祭事	
11	22日(土)	下八町	午後1時半	高井八守神社 感謝祭	高井八守神社	高井八守神社氏子会	祭事	
11	23日(日)	幸高町	午前10時	新穀感謝祭	越智神社	氏子総代	祭事、神事	
11	24日(月/祝)	村山町	午前9時	村山町文化祭	村山町公会堂	公民分館・育成会	村山町文化祭において、子ども神楽(「梅川」「三番叟」「悪魔祓い」)を披露(予定)	
11	24日(月)	沼目町	午後1時	大祓い	飯綱神社	氏子会	新穀感謝祭 他	
11	23日(日)	野辺町	午後2時	感謝祭	梶原豊守神社	氏子会	祭事	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
11	24日(月)	野辺町		十夜念仏	野辺町公会堂	野辺来迎念仏講	念仏和讃、立念仏、獅子念仏を厳修 【長野県無形民俗文化財】野辺の来迎念仏(念仏踊り)	
11	29日(土)	高畑町 南小河原町 小河原町 新田町	午前9時30分～11時	小河原神社 新嘗祭・大祓祭	小河原神社	小河原郷中(4町合同)	祭事(4町の区長・氏子総代・当番区顧問・代理・役員参列)	
11	29日(土)	八重森町	午後2時	新嘗祭、大祓い	八重森神社	区・総代	祭事、直会	
12	2日(火)	豊丘町	午前10時	新嘗祭、大祓祭、お札配布祭	灰野神社	下灰野組	祭事(五穀豊穣感謝)	
12	5日(金)	大谷町 高橋町 本郷町	午後2時	健御名方神社 大祓式	健御名方神社	各町氏子総代	祭事	大祓は、我々日本人の伝統的な考え方に基づくもので、常に清らかな気持ちで日々の生活にいそしむよう、自らの心身の穢れ、その他災厄の原因となる諸所の罪、過ちを払い清めることを目的としています。 この行事は、記紀神話に見られる伊弉諾尊の禊払を起源とし、宮中においても古くから大祓が行われてきました。中世以降、各神社で年中行事の一つとして普及し、現在では多くの神社の恒例式となっています。 年に二度行われ、六月の大祓を夏越の禊と呼びます。大祓詞を唱え人形などを用いて、身についた半年間の穢れを祓い無病息災を祈るため、茅や藁を束ねた茅の輪を神前に立てて、これを三回くぐりながら『水無月の夏越の祓する人は千歳の命延ふというなり』と唱えます。 また、十二月の大祓は年越しの祓とも呼ばれ、新たな命を迎えるために心身を清めるお祓いです。
12	7日(日)	高梨町	午後3時	高梨神社 大祓祭・新嘗祭	高梨神社	神社氏子総代	神事	
12	17日(水)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午前10時	墨坂神社 師走大祓 新嘗祭 御神札頒布祭	墨坂神社	墨坂神社総代会	神事	
12	20日(土)	坂田町		年末納め法要	天徳寺			
12	21日(日)	塩川町		大祓い祭	熊野神社		祭事	
12	31日(水)	相森町	午後11時半～	相杜神社越年祭	相杜神社	相森町区	祭事	
12	31日(水)	常盤町	午後11時45分	稻荷神社 越年祭	稻荷神社	常盤町稲荷神社奉賛会	神事	
12	31日(水)	幸高町	午後11時50分	越年祭	越智神社	氏子総代	一般参拝 1月1日午前12時30分迄	
12	31日(水)	沼目町	午前0時	2年詣り	沼目薬師堂	薬師堂護拝会	2年詣り	
12	31日(水)	沼目町	午前0時	2年詣り	飯綱神社	氏子会	2年詣り	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
12	31日(水)	相之島町	午後12時	二年参り	河東相鳶神社	氏子総代		
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	亀倉町	午後11時～	亀倉神社 越年祭	亀倉神社	氏子会	越年祭 年越しから新年祈願	祭神は山の神である。山の神様は800万の神の中で最も根源的な神である。山の神が村鎮守として祀られているのは近在でも珍しい。昔の亀倉の住民が山の恩恵を受けることが大きかったことを示すものである。
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	高梨町	午後11時 午前0時	高梨神社 越年祭・元旦祭	高梨神社	神社氏子総代	二年詣り 参拝者に厄除けのミカンを贈呈	
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	馬場町	午後11時	六角堂二年参り	馬場町六角堂	六角堂奉賛会 馬場町区	二年参り午後12時から除夜の鐘(喚鐘)打ち鳴らし 祭事实行1日午前2時頃	太平洋戦争の最中、昭和17年「金属回収令」が発せられ、六角堂の梵鐘や金属製の仏具なども回収されました。しかし喚鐘(かんしょう)だけは、警鐘として、堂に残され戦時中も区民の生活を守り、戦車や大砲にならず、「平和の鐘」として残されました。大みそかの夜、除夜の鐘として区民により、打ち鳴らされています。
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	井上町	午後11時30分～ 午前0時	越年祭・歳旦祭	小坂神社	小坂神社氏子総代	祭事	除夜の鐘と共に1年に感謝し新しい年の幸福を祈ります。 元旦に町内の1年の平穏無事と幸福を祈ります。
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	新町	午後11時30～ 午前2時	不動尊・秋葉神社 越年祭	新町不動尊、新町秋葉神社		年越から新年にかけて参拝、御札配布 *新町区祭典部	
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	春木町	午後11時30～ 午前1時30分	春木町 秋葉神社 歳旦祭 恵方詣り	秋葉神社	区祭典部	御神礼、御供物等参詣者に贈呈	秋葉さんは火伏せの神として多くの人たちから信仰を集めている。 春木町の秋葉社は、もともと浄念寺大門の参道にあり、「秋葉山」と刻した石塔だけだったが、昭和11年10月に東糺屋小田切家の屋敷神「稻荷大明神」の社殿を譲り受け、元佐藤輪店さんの隣に建てた。現在地への移転は昭和27年、相森中学校道路開通時。
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	太子町	午後11時30～ 午前2時	太子殿初詣 一日講	太子殿	太子町 一日講	初詣 *一日講(区民有志)主催	毎年12月31日の大晦日と新年元旦とをまたいで2年参りができるようにと、地元の有志が集まって一日講(ついたちこう)をつくって、参詣する人をもてなしている。現在でも新年早々には浄念寺住職が法要を行う。
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	塩川町		越年祭	熊野神社		祭事、御供配布	
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	九反田町	午後11時30分～ 午前1時	越年祭	金刀比羅神社	九反田町区	二年参り	
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	仁礼町	午後11時50分～ 午前2時	高仁神社 越年祭	高仁神社	氏子総代会	祭事 2年参り者対応	
12	12月31日(水) 1月1日(木/祝)	豊丘町	午後11時	歳旦祭	灰野神社	下灰野組	越年祭 年越しから新年祈願	

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
12	12月31日 (水) 1月1日(木/ 祝)	立町		歳旦祭	立町天満宮 (墨坂神社芝 宮境内)、 呑龍社 (立町公会 堂内)		祭事、縁起物配布	
1	1日(木/祝)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午前0時	墨坂神社 歳旦祭	墨坂神社	墨坂神社総代会	神事、神楽獅子舞奉納 ※6町合同の伝統行事。総代が参列宮司の祝詞。獅子神楽の舞。巫女の舞を奉納。二年参りの参拝者に厄除けの笹とミカンを贈呈。	
1	1日(木/祝)	上八町	午前6時	元旦祭	太郎山三社、	上八町区	参拝、縁起物配布	
1	1日(木/祝)	野辺町	6時～7時	歳旦祭	梶原豊守神社	氏子会	祭事	
1	1日(木/祝)	新町	午前7時	不動尊・秋葉神社 元旦祭	新町不動尊、 新町秋葉神		祭事、護摩法要 * 新町区祭典部	
1	1日(木/祝)	穀町		歳旦祭	公会堂及び 稻荷社		新年祈願 二年参り	
1	2日(金)	幸高町	午前10時	歳旦祭	越智神社	氏子総代	祭事、神事	
1	2日(金)	福島町	午後12時30分	歳旦祭	福島天神社	氏子総代	祭事	
1	3日(土)	八重森町	午後2時	八重森神社 歳旦祭	八重森神社	区・総代	祭事、直会、総会	
1	3日(土)	九反田町	未定	金刀比羅神社歳旦祭	金刀比羅神社	九反田町区	神事	
1	4日(日)	亀倉町	午前10時	亀倉神社 歳旦祭	亀倉神社	氏子会	新年の祭事	祭神は山の神である。山の神様は800万の神の中で最も根源的な神である。山の神が村鎮守として祀られているのは近在でも珍しい。昔の亀倉の住民が山の恩恵を受けることが大きかったことを示すものである。
1	10日(土)	西町	午後6時	どんど焼き	司氏の畑	西町区	どんど焼き	恒例行事
1	11日(日)	相之島町	午後2時	歳旦祭	河東相鳶神社	氏子総代会	祭事	新年を祝い、氏子・崇敬者と地域社会の平和と繁栄を祈る祭り。
1	12日(月)	亀倉町	午後2時	どんど焼き	湯っ蔵んど 北側	氏子会	どんど焼き	お正月の門松やしめ飾り、お札やお守りを燃やしてご利益を得る行事です。
1	13日(火)	亀倉町	午後2時30分	親子地藏尊法要	親子地藏広場	氏子会	法要、年中行事	平成5年、大石地籍の農道開設の際、旧焼場をコミュニティ広場として造成。ここにあった2体の地藏尊を安置し区民投票によって親子地藏と命名した。
1	未定	八幡町	午後6時	どんど焼き	森上小 グ ラウンド		年中行事	
1	未定	上町	午前	どんど焼き	須坂小グラ ウンド	上町		

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
1	未定	高橋町	午後5時	どんど焼き	森田公園	高橋町区	正月飾りを燃やし五穀豊穡や無病息災を願う火祭り	
1		旭ヶ丘町		どんど焼き	旭ヶ丘小学校グラウンド	育成会	旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、光ヶ丘ニュータウンの3町合同	
2	10日(火)	塩川町		建国祭	熊野神社		祭事	
2	11日(水/祝)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午前10時	墨坂神社建国祈念祭	墨坂神社	墨坂神社総代会	神事	
2	11日(水/祝)	屋部町、八幡町、境沢町、南原町、北原	午前10時	紀元祭	墨坂神社	墨坂神社総代会	神事	
2	11日(水/祝)	野辺町	午前10時	井戸神祭	梶原豊守神社	氏子総代会	祭事	
2	12日(木)	大谷町 高橋町 本郷町	午後2時	健御名方神社 建国祭	健御名方神社	各町氏子総代	祭事	建国を偲び国を愛する心を養う日
2	13日(金)	高畑町 南小河原町 小河原町 新田町	午前9時30分～	建国祭	小河原神社	小河原郷中(4町合同)	祭事 ※小河原、郷中4町で開催	
2	14日(土)	高梨町	午後2時	高梨神社建国祭	高梨神社	神社氏子総代	神事	
2	22日(日)	塩野町	午後2時	お地蔵祭	塩野町公会堂	お地蔵様奉賛会	塩野にある六地蔵は子育て等お地蔵として知られており、年1回団子等を作ってお供えし、祭事を行う(全国でも珍しい1塔六地蔵) * お地蔵さん奉賛会	
2	未定	村石町		獅子日待ち	邑守神社(第二公会堂)		寒稽古(獅子舞)	
3	9日(月)	沼目町	午前9時	ご涅槃	沼目薬師堂	薬師堂護拝会	法要、法話、やしょうま	
3	9日(月)	沼目町	午後1時	春の祈年祭	飯綱神社	氏子会	祭事	
3	14日(土)	相森町	午後1時	春の地蔵尊祭り	相森町公民分館、居ずか地蔵	相森町区	読経 * 老盛会	
3	15日(日)	本郷町	午前9時30分	涅槃法要 やしょうま引き	十王堂	本郷町区 日滝史蹟保存会	読経、涅槃図等の解説、やしょうま引き * 日滝史蹟保存会 (毎年15日に実施)	十王堂(宝暦年間の建造)において、毎年涅槃会法要を行い、保育園児がやしょうま引きに訪れる。
3	15日(日)	大谷町	午前10時	涅槃法要				

月	日	町名	時間	名 称	場 所	主 催	内 容	歴史・いわれ
3	22日(土)	野辺町		春彼岸念仏	野辺町公会堂	野辺来迎念仏講	念仏和讃、立念仏、獅子念仏を厳修 * 野辺来迎念仏講 【長野県指定無形民俗文化財】野辺の来迎念仏(念仏踊り)	
3	25日(水)	福島町	午後1時30分	祈念祭	福島天神社	氏子総代	祭事	
3	28日(土)	八重森町	午前6時 午後2時	八重森神社 春祭り (祈年祭)	八重森神社	区・総代	午前6時：幟立 午後2時：祭事	
3	28日(土)	豊丘町	午後2時	成田不動尊例祭	成田不動尊	下灰野組	祭事	
3	30日(月)	亀倉町	午前10時	亀倉神社春季大祭	亀倉神社	氏子会	神事	祭神は山の神である。山の神様は800万の神の中で最も根源的な神である。山の神が村鎮守として祀られているのは近在でも珍しい。昔の亀倉の住民が山の恩恵を受けることが大きかったことを示すものである。
3	30日(月)	幸高町	未定	越智神社 春の祈願祭	越智神社	氏子総代	祭事、神事、獅子舞 * 幸高神楽保存会(幸神会)	
3	未定	太子町	20日：午前12時 ～午後6時 21日：午前9時 ～午後4時	太子祭	太子殿及び太子町公会堂	聖徳太子奉賛会	法要、 須坂市指定有形文化財「聖徳太子絵伝」等展示	江戸時代より太子祭は、2月21日。22日(旧暦)と決まっていた。現在の太子町の太子堂が建てられたのも、寛永年間(1624～1644)頃とされている。須坂の町並み整備の一環で、太子堂を中心とした市が盛んにおこなわれるよう、藩主堀家が願って、位置づけたとされる。以来、日市(ひいち)が開かれ、太子祭りは大勢の人が集まった。製糸業が盛んだった大正期には、人込みでごった返し、迷子が出たという。現在では、3月21日、22日を原則として行われているのが、春分の日が20日になったりすると、3月20日、21日の二日間実施されることもある。遠く県外からも懐かしがって、訪れる人が多い。